

地域づくり活動 NPO 事業助成（先導的・先駆的）事業 実績報告

団体名	特定非営利活動法人 棚田LOVER's	代表者名	理事長 永菅 裕一
事業名	地域の資源を活用した雇用の創出事業 ～都市と農村をつなぎ地域活性化を通じて、 棚田保全、さらなる移住者・担い手育成を～		

<事業実施実績>

年 月 日	活 動 内 容
2019年 4～5月	打ち合わせ 古民家への移住促進活動 棚田・石垣の草刈・整備・保全活動 商店街で第1金曜土曜に棚田のPR、棚田米や特産品の販売 自治会等への協力要請・行政への呼びかけ
6月	打ち合わせ 古民家への移住促進活動 棚田・石垣の草刈・整備・田植え・保全活動・電気柵張 商店街で第1金曜土曜に棚田のPR、棚田米や特産品の販売 自治会等への協力要請・行政への呼びかけ
7～10月	打ち合わせ 古民家への移住促進活動 棚田・石垣の草刈・整備・保全活動 商店街で第1金曜土曜に棚田のPR、棚田米や特産品の販売
11月	打ち合わせ 古民家への移住促進活動 棚田・石垣の草刈・整備・稲刈り・保全活動 味噌・納豆作りチラシ案作成 商店街で第1金曜土曜に棚田のPR、棚田米や特産品の販売
12月	打ち合わせ 棚田・石垣の草刈・整備・保全活動 味噌・納豆作りチラシ完成配布 商店街で第1金曜土曜に棚田のPR、棚田米や特産品の販売
2020年 1月	打ち合わせ 古民家への移住促進活動 棚田・石垣の草刈・整備・保全活動 チラシ配布 商店街で第1金曜土曜に棚田のPR、棚田米や特産品の販売
2月	古民家への移住促進活動 チラシ配布 味噌作り体験実施 打ち合わせ 棚田・石垣の草刈・整備・保全活動 商店街で第1金曜土曜に棚田のPR、棚田米や特産品の販売
3月	古民家への移住促進活動 チラシ配布 納豆作り体験実施 打ち合わせ 棚田・石垣の草刈・整備・保全活動 振り返り 棚田米や特産品の販売

<効果と成果>

1. 草刈・石垣の再生などの棚田保全活動、棚田のPR、棚田米や特産品販売活動
 効果：棚田という景観の美しさ（心やすらぐ風景）・保水機能・洪水調整機能・地滑り防止機能などや生態系保全の付加価値、社会的価値の重要性を伝え、創出する効果がある。
 成果・展望：現在棚田を13枚再生している。今後は20枚の再生につなげ、地域団体とも連携し事業の実施を目指している。
2. 古民家で地域住民や地縁団体、行政機関と連携した大豆・味噌・納豆作り体験を実施
 効果：古民家に都市からの移住希望者が来られて、体験することで活動の継続や定着、地域の信頼獲得につながっている
3. 古民家への移住促進事業を実施し、今後移住者を増やし、保全活動を普及啓発していく。

<収支決算書>

(収入)

項 目	金 額 (円)
地域づくり活動 NPO 事業助成金	350,000
参加費	157,500
棚田保全等事業収入	576,000
自己資金	751,800
合 計	1,835,300

(支出)

区分	項 目	金 額 (円)	左のうち助成対象金額 (円)
直接経費	謝金	240,000	110,000
	チラシデザイン費用	60,000	60,000
	チラシ印刷費	23,300	23,300
	人件費	1,512,000	156,700
	小 計	1,835,300	350,000
間接経費 (一般管理費)		0	0

合 計	1,835,300	350,000
-----	-----------	---------